

Jamf 導入事例：航空業界編

場所を問わず、モバイルデバイスで働き方改革

陸でも空でも業務効率を高めます。

航空業務では、フライト運航の各ステージで信頼性の高いテクノロジーを必要としています。その点でモバイルデバイスには、以下のような従業員と乗客の双方に影響する課題が存在し、信頼性が十分とは言えません。

- 空港・航空機・遠隔拠点にクルーとデバイスが広く分散している
- 過酷な温度差・振動・移動など、デバイスは常に厳しい環境にさらされている
- 不安定な接続と無制御なデータ利用
- ダウンタイムによるフライト・サービス・地上業務への支障
- FAA、EASA、ICAO、IATAの定めるセキュリティ要件が厳格

このような課題を乗り越えるには、モバイルデバイスだけでなく、シームレスに動作するテクノロジーも必要です。導入、構成、サポートを適切に行えれば、次のように非常に大きな成果が得られます。

- デバイスの信頼性とセキュリティを高め、いつでも使える状態に保つ
- クルーおよび拠点全体での管理を簡素化
- ダウンタイムおよび業務遅延を軽減
- モバイル環境のセキュリティとコンプライアンスを確保
- デバイスの寿命を延ばしデータの利用超過を防いでコストを削減
- 馴染み深く直感的で使いやすいテクノロジーを導入

「デバイスの故障や紛失、ソフトウェアの不具合など、旧プラットフォームでは問題が山ほど起きていました。Jamf と Apple を導入してからは、デバイスを問題なく使えています」

— Danielle Howes氏、
アメリカン航空、
プリンシパル モビリティ アーキテクト



アメリカン航空は世界全体で
80,000台超のデバイスを導入

Apple製品の導入によるアメリカン航空の業務改革事例 | JNUC 2022

航空業界で Jamf を導入するメリット

航空業務に Jamf 製品を導入すると、多数のデバイスをシンプルに一括管理し、セキュリティ体制を整えて、業務の安全を確保しながら生産性を高められます。クルーはコックピットでもゲートでも信頼性の高いデバイスをいつでも使えるようになり、IT部門は全デバイスの状況を把握し制御できます。

セキュリティとコンプライアンス

OSおよびアプリの自動アップデートでFAAガイドラインの遵守を確保できます。脅威防御とリアルタイムのリスク評価でマルウェアや危険なアプリを検出・ブロックするとともに、役割および場所に応じたセキュリティ対策で航空業務の安全とコンプライアンスを維持します。

ID & アクセス

Jamf 製品があれば、IT部門の負担なく、シームレスに現場へデバイスを提供できます。パイロット用EFBなどの役割に応じた構成とSSOおよびゼロトラストネットワークアクセスを組み合わせ、世界中のあらゆるユーザーに適切なツールを安全に届けられます。

デバイスとアプリのポリシー

ゼロタッチ導入、緻密なポリシー制御、アプリの自動割り当てにより、デバイス管理を効率化できます。データの使用を制御し、デバイスの健全性とコンプライアンスを可視化して、業務の中断を抑えられます。

業界に特化したソリューション

航空業界向けに開発された自動ワークフローで、共有デバイスを効率的に管理できます。フライトごとにデバイスをプロビジョニング・リセットできる[Return to Service](#)や、デバイスの問題を現場で診断・修理できる[Mobile Assist](#)により、クルーは遅延なく接続を維持できます。

Jamf の航空業界に関する専門知識と[世界中に及ぶパートナーエコシステム](#)により、航空業務におけるモビリティの大規模な近代化を進め、規制の遵守を確保し、業務効率を改善できます。さらに、Apple製品の活用を通じてクルーの業務効率と乗客からの信頼の両方を高められます。



www.jamf.com/ja/

©2002-2025 Jamf, LLC. All rights reserved.

Jamf 担当者または販売代理店にお問い合わせいただくか、
[無料トライアル](#)にお申し込みください。